

CADEWA Real 2017 バージョンアップ 機能一覧

【基本機能】5

1. 3D (機能追加・機能向上) (CADEWA Real LT は除く)

- 3DCG の表示方法の設定機能を追加
- 透過処理の選択やエッジの色、太さが設定できるように対応
- 3DPDF を保存する機能を追加
- 3DCG 上に、注記・寸法を登録する機能を追加
- 平面の図形を 3D ウィンドウへ投影する機能を追加
- 枠指定で選択した要素のみを 3D 表示する機能を追加

2. プロパティ (機能追加・機能向上)

- 部材に自由な属性を付与する機能を追加
- 「電気機器器具」、「空調・衛生機器器具」、「IFC その他部材」に対し「同一部材を抽出」処理を行う場合、同一部材の判定条件として「部材名称 1~3」を追加
- 機器・器具配置コマンドで配置したパラメトリック部材の各寸法を表示・変更できる機能を追加
- 「印刷対象」、インサートの「配置倍率」、「ダンパの羽根スタイル」、空調衛生の系統名称付与コマンドで付与した「系統名称」を表示・変更できる機能を追加
- 電気の機器器具に用意している「パナソニック照明」グループ内にある「姿図」と「画像」を配置する機能を追加 (CADEWA Real LT は除く)

3. 開く (DXF, DWG) コマンド (機能向上)

- 後設定でも、開始レイヤの変更が行えるように対応

4. 開く (JWW) コマンド (機能追加・機能向上)

- トリミングされたラスターを再現するように対応
- 寸法文字の大きさを、縮尺に連動して変更する/しないを選択できるように対応
- レイヤを「その他」フォルダにまとめて取込む機能を追加
- 後設定ができるように対応

5. 開く (CEQ) コマンド (機能向上)

- BE-Bridge Ver 7.0 形式の読みみに対応

6. 開く (IFC) コマンド (機能向上)

- 前バージョンと比較して、レスポンス 2 倍、使用メモリ 1/2 に低減
- 設備 IFC データ利用標準 Ver 1.3 形式の読みみに対応
- 通り芯を、所属するフロアの情報として読み込むように対応
- DXF・DWG ファイル読み込み設定と同様の学習レイヤ機能に対応
- 壁・床・天井の開口に対応
- IFC の階を「参照図面に分割して読み込む」際、保存先に同名ファイルがある場合、確認メッセージを表示するように対応
- 方位情報の北が上方向になる角度に補正して読み込むように対応

7. 名前を付けて保存 (DXF, DWG) コマンド (機能追加)

- RGB 色で保存する機能を追加

8. 名前を付けて保存 (JWW) コマンド (機能向上)

- 多角形の塗りを保存できるように対応
- 線幅を保存できるように対応
- ペーパーレイアウト情報をモデル要素として保存できるように対応

9. 名前を付けて保存 (CEQ) コマンド (機能向上)

- BE-Bridge Ver 7.0 形式の保存に対応

10. 名前を付けて保存 (IFC) コマンド (機能向上)

- 前バージョンと比較して、使用メモリ 1/2 に低減
- 設備 IFC データ利用標準 Ver 1.3 形式の保存に対応

1 1. 図面原点移動コマンド (新機能)

- 用紙枠の位置を指定して図面原点を移動する機能を追加

1 2. PDF 保存コマンド (新機能)

- 枠指定で選択した範囲のみを直接 PDF に保存する機能を追加

1 3. 平行寸法, 設備寸法コマンド (機能追加)

- 寸法値を丸める (四捨五入・切り上げ・切り捨て) 機能を追加

1 4. 複写, 移動コマンド (機能追加)

- 前回の選択状態を呼出す機能を追加

1 5. 文字スタイルの変更コマンド (機能向上)

- 選択条件ダイアログの「文字種別」を追加

1 6. 注釈編集コマンド (新機能)

- 作画済みの注釈形状 (「文字, 線分間のオフセット」「枠の有無」「基点位置」等) を編集する機能を追加

1 7. 寸法の変更コマンド (機能追加)

- 引出線位置を変更した際、寸法文字を保持する機能を追加

1 8. 参照図面の配置編集コマンド (機能追加)

- PDF を参照図面として配置する機能を追加

1 9. 参照図面の一覧管理コマンド (機能追加・機能向上)

- 複数の参照図面を同時に操作できるように対応
- 参照図面を取込む際、同じレイヤ名称を一つのレイヤに変換する機能を追加

2 0. ラスターの配置編集コマンド (機能追加・機能向上)

- PDF をラスターとして配置する機能を追加
- 水平または垂直にする辺を指定して角度を補正できるように対応

2 1. 3D 表示要素の設定コマンド (機能追加) (CADEWA Real LT は除く)

- 3D 表示要素の設定 (旧 : CG 表示 ON/OFF) で、3DCG を表示する / しないを枠で一括指定する機能を追加

2 2. ペーパーレイアウトを開くコマンド (機能追加・機能向上)

- 図面間でペーパーレイアウトの情報をコピーできるように対応
- フリーズレイヤを設定する機能を追加
- ビューポート枠を印刷する / しないの設定を追加
- ビューポートの角度を設定する機能を追加

【設備共通機能】 22

1. 作画設定コマンド (機能追加)

- 作画設定の設定値を図面に保存する機能及び、図面から作画設定の設定値を読み込む機能を追加
- 作画設定の設定順序を入れ替える機能を追加

2. 鋼材作画, 支持材作画コマンド (機能向上)

- 鋼材作画コマンドと支持材作画コマンドの作画レイヤ設定を分離し、各部材の作画レイヤを設定できるように対応

3. 撤去記号コマンド (新機能)

- 撤去記号を作画する機能を追加

4. ユーザープロパティコマンド (新機能)

- プロパティから部材に付与した自由属性を CSV ファイルに出力する機能を追加
- 編集した CSV ファイルの情報を付与する機能を追加

1. 機器・器具配置コマンド（機能追加）

- [複数-距離] - [自由] 時に、「多角選択」する機能を追加
- 組合せスイッチの種別を追加し、組合せパターンを保存する機能を追加

2. Stem 機器配置コマンド（新機能）

- Stem 機器を配置する機能を追加

3. 倍率・角度変更コマンド（機能追加）

- 対象機器器具の作画時の情報（「図面縮尺」「JECA 倍率」「入力倍率」）を表示するように対応

4. 配線、配線文字コマンド（機能追加）

- 配線に複数の配線情報を付与する機能を追加

5. 配線、配線文字、配線注記表コマンド（機能追加）

- 配線文字情報設定時、配線文字を図面内から一括検索する機能を追加

6. CG 配線作画、配線振分コマンド（機能向上）（CADEWA Real LT は除く）

- CG 配線を振り分けする機能を追加

7. スリーブコマンド（機能追加）

- CADEWA で作画したスリーブの座標、サイズ、長さ等の情報を「設備-梁貫通孔連携中間ファイル」仕様で出力する機能を追加
- CSV 出力時にスリーブ番号を初期化し、1 番から振り直しを行う機能を追加

8. アイソメ展開コマンド（新機能）

- 機器器具とルート部材を対象に、アイソメ図を作成する機能を追加

9. 配線情報チェックコマンド（機能追加）（CADEWA Real LT は除く）

- 配線に付与している配線情報を編集する機能を追加

10. 材料集計コマンド（機能追加）（CADEWA Real LT は除く）

- 枠指定で選択した範囲の部材のみ、集計する機能を追加
- リスト出力時、重量を出力する機能を追加
- リスト出力時、工事種別毎に出力する機能を追加

11. Luminous Planner 照度分布計算コマンド（機能追加）（CADEWA Real LT は除く）

- 照度ラインを色付きにする機能を追加

12. 部材の追加（機能追加）

- 照明器具等の機器・器具、配線を追加

1. 機器・器具配置コマンド（機能追加）

- [複数-距離] - [自由] 時に、「多角選択」する機能を追加
- スプリングラヘッドを配置すると同時に、包含半径を表示/作画する機能を追加

2. Stem 機器配置コマンド（機能改善）

- Stem Ver 10.0 形式の読みみに対応

3. 倍率・角度変更コマンド（機能向上）

- 対象機器器具の作画時の情報（「図面縮尺」「SHASE 倍率」「入力倍率」）を表示するように対応

4. ルート作画コマンド（機能追加）

- 冷媒管・さや管・チューブ管を複線で作画する機能を追加
- サイズを与えながら単線冷媒管を作画する機能を追加

5. 冷媒管ラックコマンド (新機能)

- 冷媒管ラックを作画する機能を追加

6. エルボコマンド (機能追加)

- ガイドベーン・マルチベーン付エルボを作画する機能を追加

7. フタマタコマンド (新機能)

- フタマタを作画する機能を追加

8. ホッパーコマンド (機能向上)

- 角度を小数点1桁の精度で入力指定できるように対応

9. ダンパコマンド (機能追加)

- 羽根の向きを表現する機能を追加

10. フレキコマンド (機能追加)

- 「部材一部材」, 「部材一任意」時に、複線角ダクトに直付け接続できるように対応

11. 配管フレキコマンド (機能追加)

- 配管フレキを作画する機能を追加

12. スリーブコマンド (機能追加)

- CADEWA で作画したスリーブの座標、サイズ、長さ等の情報を「設備—梁貫通孔連携中間ファイル」仕様で出力する機能を追加
- CSV 出力時にスリーブ番号を初期化し、1番から振り直しを行う機能を追加

13. 冷媒サイズ表コマンド (機能追加・機能向上)

- 設定数を50に追加
- 作画済みの冷媒管からサイズを取得する機能を追加

14. 材料集計コマンド (機能追加) (CADEWA Real LT は除く)

- 枠指定で選択した範囲の部材のみ、集計する機能を追加
- リスト出力時、重量・保温材の数量を出力する機能を追加
- リスト出力時、工事種別毎に出力する機能を追加

15. ルート金額算出コマンド (機能追加) (CADEWA Real LT は除く)

- リスト出力時、工事種別毎に出力する機能を追加

16. 静圧計算, 揚程計算コマンド (機能向上) (CADEWA Real LT は除く)

- 静圧計算ダイアログ, 揚程計算ダイアログを開いた際、「抵抗計 [Pa]」欄に「0」が発生する場合、警告メッセージを表示し、背景色有りに表示するように対応

17. 部材の追加 (機能追加)

- 衛生器具等の機器・器具, 配管部材を追加

【ダクト製作オプション機能】 42

1. 直ダクト割りコマンド (機能追加)

- 「ダクト割り」コマンドで作画したダクト割り要素位置を、割り付け位置として利用する機能を追加

2. 製作属性コマンド (機能追加・機能向上)

- 国土交通省仕様にある、丸ダクト継手専用の板厚算出設定を追加
- ヒョットコ継手のメイン側工法を、「製作属性変更」機能で工法を変更できるように対応

3. ナンバリングコマンド (機能追加)

- 作画済みのナンバー位置を変更する機能を追加